

Ⅲ 研究と広報・社会連携

— 広報連携センター —

[概要]

博物館をもつ大学共同利用機関として、大学等との共同研究を推進し、その成果を国内外の研究者から一般市民まで広範囲に発信するとともに、広く社会や学校と連携して博物館の利用が促進されるよう広報連携活動を進めている。歴博の研究活動とその成果の公開に関して理解が深まりかつ広まるよう策定した広報方針を基に、以下の広報、博物館活用、学校および社会との連携、出版を展開した。

1. 研究・展示・資源の広報

(1) 広報活動

2024年度に引き続き、PR会社を導入して各種展示や教員の研究活動の広報を行うとともに、企画展示の関連事業を実施した。

企画展示・特集展示・くらしの植物苑特別企画と歴博フォーラムの開催に際し、センター主導により魅力的なポスター、チラシ等を制作し、近隣公共施設や学校など効率的に配布するとともに、わかり易くかつデザインを工夫したプレスリリースを作成・送付することでマスメディアへの掲載をはかった。特に、企画展示・総合展示第5室リニューアルオープンにおいては、交通広告の掲出のほか、開催日・再開室日前日に報道関係者向けの内覧会を都内からのバス送迎付きで実施し、より多くの記者に取材してもらえよう努めた。その他、全国版の雑誌、新聞等に有料広告を掲載し、企画展示のほか総合展示、植物苑への誘客をはかった。

ホームページは、企画展示やフォーラム等諸事業の情報を遅滞なく掲載するため原則週2回の更新を行うとともに、メールマガジンを月1回程度配信した。また、YouTube、SNSによる企画展示や特集展示の情報発信を継続して行い、展示や研究などの活動をわかり易く紹介した。

(2) 講演会・フォーラム等による研究成果の公開

日本の歴史と文化の最新の研究成果を広く理解してもらうため、歴博講演会（8回）、歴博フォーラム（4回）、くらしの植物苑観察会（9回）等を開催した。

2. 博物館活用

企画展示に連動した体験型イベントを実施した。

- ・企画展示「時代を映す錦絵—浮世絵師が描いた幕末・明治—」
「ミニ錦絵を摺ってみよう」
- ・企画展示「野村正治郎とジャポニズムの時代—着物を世界に広げた人物」
「近代流行のステレオ写真を鑑賞しよう」「100年前の香りを楽しもう」「オリジナル着物カードをつくろう！」

3. 学校および社会との連携

博物館で学ぶことの楽しさを体験できる場を目指して2012年度末に開設された「たいけんれきはく」では、主に小学生以下を対象とした体験プログラムと学習キットを、歴博の教職員が順次拡充している。また、夏休み期間には小・中学生向けのファミリープログラムを実施し、将来にわたって日本の歴史や文化に関心を持ち続ける人たを育てるための取り組みを行った。

小・中学校、および高等学校の教員とともに、歴博あるいは広く博物館の施設や資料を学校教育の場で活用することを実践的に討議することを目的として、博学連携研究員会議を2年単位で実施し、成果を博学連携フォーラムやホームページ上で公開している。そのほか、学校現場のGIGAスクール構想の実現の一助として、学校の教員や児童生徒が授業等に活用できる「教育用動画コンテンツ」、当館収蔵の一部の資料を、ホームページ上で気軽に見ることができる「Webギャラリー」を提供している。

大学共同利用機関としての役割を果たすため、大学による講義やオリエンテーション等での利用を積極的に受け入れている。2009年からは千葉大学国際教育センターとの連携で実施する、短期留学生によるワークシート作成プログラム「千葉大学・国立歴史民俗博物館 短期留学生プロジェクト」を開催している。そのほか、「大学のための

歴博利用ガイド―歴博でアクティブ・ラーニング―」に基づく大学の利用実績をホームページ上で紹介している。

社会連携としては、成田空港活用協議会に参画しているほか、佐倉市や2024年度に包括連携協定を締結した千葉県と一層の連携をはかっている。

登録ボランティア活動については、学校団体の予約時に寺子屋「れきはく」を学校に紹介することで、より積極的に小中高生が寺子屋を利用してもらえるように尽力した。また、新規登録ボランティアの募集も行った。

日本各地の歴史民俗資料館等の専門担当者に対し、専門知識と技能のさらなる向上を目的とした「歴史民俗資料館等専門職員研修会」を文化庁との共催で開催した。2025年度は昨年度と同じ受講者による2年目の研修となり、50名が受講した。

4. 出版活動

展示図録の刊行のほか、歴博に関係する研究活動を多方面から紹介する、総合誌『REKIHAKU』を、2025年6月、10月、2026年3月に3冊刊行し、他機関へ配布した。また、『国立歴史民俗博物館研究報告』を館のWEBサイトで公開した。

広報連携センター長 鈴木 卓治